



神を仰ぎ 人に仕う

# Chapel News

2024年12月6日(金)

No.11

## 三人の旅

新約聖書の『ルカによる福音書』の2章(102頁)によれば、救い主イエス・キリストの誕生は、皇帝アウグストゥスの住民登録の勅令の最中で起こった出来事だと伝えられています(1~2節)。

人々は、住民登録のために各々の故郷へ帰らなければなりません(3節)。その強いられた旅をめぐって、不安やつぶやき、もしくは声には出せない怒りがあったことでしょう。

ヨセフとマリアもその例外ではなく、ベツレヘムへと向かいました(4節)。その旅は、他の人々と同様、二人にとっても重荷以外の何物でもありませんでした。

特にマリアは身ごもっていたのですから(5節)、このこと的一切を免除されても良かったかもしれません。まして、その胎内の子は救い主なのです。なおさらそうであるべきだと思います。にもかかわらず、二人は理不尽な旅を引き受けなければなりませんでした。

しかしそれは、二人だけの旅ではなかったのです。ヨセフ、マリア、そしてマリアの胎内にいたキリストの三人の旅であったのです。この旅の中に、もう既に救い主はおられたのです。

わたしたちも、理不尽さの中に身を置くことがあります。重荷を背負わなければならないときがあります。どうしようもない不安に襲われるとき、また、声に出せない怒りを持つことがあります。

救い主イエス・キリストは、その生涯の最初から、そのようなわたしたちと共に歩んでくださる方としてお生まれになったのです。そして今なお、わたしたちの人生の旅路を共に歩んでくださっています。

その励ましと慰めと共に、クリスマスを待ち望むときを過ごしていきたいと願います。

(心理福祉学部兼人間福祉学部チャプレン 木村 太郎)

## 2024年度年間聖句

主はあなたの呼ぶ声に答えて 必ず恵みを与えられる。

(イザヤ書 第30章 19節)

## 全学礼拝期間について

2024年度秋学期の全学礼拝は、下記日程でチャペルにて行っています。

毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

秋学期/2024年10月1日(火)~2025年1月17日(金)

※12/18(水)クリスマス礼拝、2025年1/7(火)~1/10(金)の日は除く

## 聖学院教会での礼拝

毎週日曜日 10時30分から日本キリスト教団聖学院教会の礼拝が行われています。

こちらにもご自由に参加いただけます。

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ

ねがわくはみ名をあげさせたまえ

み国をきたらせたまえ

みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ

我らの日用の糧を今日も与えたまえ

我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく

我らの罪をもゆるしたまえ

我らをこころみにあわせず

悪より救い出したまえ

国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



## ★ 全学礼拝 ご協力をお願い ★

\* 席は詰めすぎずに着席

\* 起立での讃美歌の歌唱、主の祈りの唱和

\* 携帯電話はマナーモードに設定して、しまってください

## ◆ 怪しい勧誘に注意 !! ◆

正体を隠して、学生を狙うカルト集団や

悪徳商法の勧誘が広がっています。

学生の皆さんは十分気を付けてください。

12月10日(火)

奨励 成瀬 知  
(IR企画課マネージャー)

司会 菊地 順

奏楽 山田 志帆

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 291番 1節

聖書 コリントの信徒への手紙二  
4章 16~18節  
(新約 P.329)

祈祷

奨励 「共に歩まれる神様」

祈祷

讃美歌 291番 2節

主の祈り

後奏

12月11日(水)

奨励 内藤 みち  
(政治経済学科特任講師)

司会 柳田 洋夫

奏楽 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 121番 1、2節

聖書 ルカによる福音書  
12章 2節 (新約 P.131)

祈祷

奨励 「キリストはこの家の頭、  
全ての食事の見えざる客、  
全ての会話の黙せる聞き手」

祈祷

讃美歌 121番 3、4節

主の祈り

後奏

12月17日(火)

奨励 吉岡 光人  
(日本キリスト教団吉祥寺教会牧師、  
本学講師)

司会 木村 太郎

奏楽 山田 志帆

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 112番 1、2、3節

聖書 マタイによる福音書  
2章 1~13節 (新約 P. 2)

祈祷

奨励 「別の道を通って帰る」

祈祷

讃美歌 112番 4、5節

主の祈り

後奏

12月18日(水)

全学礼拝はありません

~ クリスマス礼拝 ~

メッセージ

和寺 悠佳 先生  
(和泉短期大学チャプレン、本学講師)

「クリスマスは普段着で」

聖書:ルカによる福音書  
2章 8~20節

〈時間〉10:40~12:10

〈場所〉チャペル

12月12日(木)

奨励 松村 正  
(キャリア支援課)

司会 山口 博

奏楽 ングワー路津子

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 103番 1、2節

聖書 ルカによる福音書  
2章 8~20節(新約 P.103)

祈祷

奨励 「羊飼いたちへの知らせ」

祈祷

讃美歌 103番 3、4節

主の祈り

後奏

12月13日(金)

奨励 ペニンソン太郎  
(大学総務課マネージャー)

司会 柳田 洋夫

奏楽 山田 志帆

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 1番 1、2節

聖書 創世記  
1章 1~31節 (旧約 P.1)

祈祷

奨励 「君たちはどう生きるか」

祈祷

讃美歌 1番 3節

主の祈り

後奏

12月19日(木)

奨励 西八條 平和  
(学生支援課マネージャー)

司会 山口 博

奏楽 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 234A番 1、2節

聖書 マルコによる福音書  
4章 3~9節 (新約 P.67)

祈祷

奨励 「たとえ小さな種でも」

祈祷

讃美歌 234A番 3、4節

主の祈り

後奏

12月20日(金)

司会・奨励 木村 太郎  
(心理福祉学部兼人間福祉学部チャプレン)

奏楽 山田 志帆

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 112番 1、2、3節

聖書 フィリピの信徒への手紙  
2章 6~11節(新約 P.363)

祈祷

奨励 「人間と同じ者になられた神」

祈祷

讃美歌 112番 4、5節

主の祈り

後奏